



# 良く食べることは、



どい・よしはる 1957年生まれ。料理研究家。「おいしいもの研究所」代表。十文字学園女子大学特別招聘教授。東京大学先端科学技術研究センター客員研究員。日本の伝統生活文化を現代に生かす術を提案。著書に『一汁一菜でよいという提案』（新潮文庫）、『くらしのための料理学』（NHK出版）など多数。

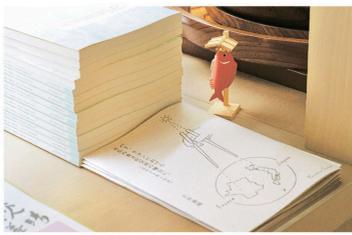
「料理する」で愛されている。料理を食べる「す」で愛されている。子どもは生まれて大人になるまで、愛情をもらい続けて、絶対安心を持つ。安心が溢れている。初めて自信が持てるようになる。料理は、家族の居場所をつくらせている。食事はあらゆる経験の場になります。昨日の味噌汁と今日の味噌汁は、たまたま材料を同じにしたつもりでも、同じではありません。同じものは二度とできないところに、無限の経験と感動があります。違いに気づくことが感性です。感覚。所与、自や口などに与えられた第一次印象。を通じた経験の蓄積が、豊かな想像力になるのです。

「食卓を囲めなくても」「親子のやりとり」

「食卓を囲めなくても」「親子のやりとり」

「親子で、一緒に食卓を囲むことが大切」がわかりますが、それが難しい家庭もあると思います。

「親子で、一緒に食卓を囲むことが大切」がわかりますが、それが難しい家庭もあると思います。



「親子で、一緒に食卓を囲むことが大切」がわかりますが、それが難しい家庭もあると思います。

「親子で、一緒に食卓を囲むことが大切」がわかりますが、それが難しい家庭もあると思います。

「親子で、一緒に食卓を囲むことが大切」がわかりますが、それが難しい家庭もあると思います。

「親子で、一緒に食卓を囲むことが大切」がわかりますが、それが難しい家庭もあると思います。

「親子で、一緒に食卓を囲むことが大切」がわかりますが、それが難しい家庭もあると思います。

「親子で、一緒に食卓を囲むことが大切」がわかりますが、それが難しい家庭もあると思います。

「親子で、一緒に食卓を囲むことが大切」がわかりますが、それが難しい家庭もあると思います。

「親子で、一緒に食卓を囲むことが大切」がわかりますが、それが難しい家庭もあると思います。

「親子で、一緒に食卓を囲むことが大切」がわかりますが、それが難しい家庭もあると思います。

Switch インタビューの続きでは、料理の持つ幅広い力、食事によって築かれる人生の土台について聞きました。料理することは、実は地球とつながることでもある。左の画像から、無料でご覧いただけます。

SECURITY SECOM 在宅時の安全もセコム。安心感が違います。 60代・夫 在宅時もセンサーが見張ってくれるから“安心”ですね。 50代・妻 夫の帰りが遅くても、非常ボタンがあるから“安心”。

まずは無料の「防犯診断」をしてみませんか？ セコムの防犯アドバイザーがお住まいの防犯面をチェックします。 0120-017-756